

中小商業活力向上事業計画書

①補助事業者について

補助事業者の概要を記載してください。

補助事業者名称	例：〇〇商店街振興組合 例：〇〇事業協同組合 例：〇〇商店会 例：特定非営利活動法人〇〇 等		
事務所等住所	〒△△△-△△△△ 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		
代表者氏名 (役職・氏名)	理事長 〇〇〇〇		
電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	F A X 番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
担当者 (担当部署名)	〇〇〇〇 〇〇部〇〇課		
担当者連絡先 (電話番号・F A X 番号)	電話：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX：△△△-△△△△-△△△△	(メールアドレス)	
設立年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	資本の額又は 出資金の額	〇〇〇万円
出資者又は 組合員の数	〇〇名		

②補助事業について

補助事業名	〇〇〇事業			
事業実施場所 (商店街名)	例：〇〇商店街 例：〇〇商店会 例：〇〇商栄会 等			
事業実施場所 (都道府県・市区町村名)	〇〇県〇〇市			
商店街を構成する店舗数				組合等加入の店舗数
事業実施場所(商店街)の概況 ・特徴 ・周辺地域の概況 ・商店街の店舗構成 ・来街者の概況 ・地域住民のニーズ ・課題、問題点 ・取組状況 等	<p>当該事業は、平成24年度内に終了する事業が対象となります。</p>			
事業実施予定時期	例：平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日 例：平成〇〇年〇〇月下旬			
事業概要	<p>当該補助事業の事業目的、地域住民のニーズや商店街の課題、問題点を踏まえた上で、本事業を実施する必要性について記載してください。また、事業規模についても、できるだけ詳細に記載してください。</p>			
対応する社会課題			社会課題に対応する内容	
	<input type="radio"/>	少子化・高齢化		地域商店街活性化法※の実施計画の番号
		安全・安心		
	<input type="radio"/>	地域資源活用・農工商連携	<p>社会課題の『地域活性化(被災商店街等の復興)』に該当する場合には、直接被災した商店街の状況及び震災復興等における内容を記載してください。</p>	
		地域活性化(被災商店街等の復興)		
		創業・人材		
		環境		
	※「地域商店街活性化法※」の計画認定に基づく事業については、当該事業計画全体の社会課題に対応する内容について記載してください。			
法律による計画認定	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無			
「有」の場合記入	法律名	例：地域商店街活性化法		
	計画名			
	認定年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日		
補助率 (該当項目に○)	<input type="radio"/> 〇	<input checked="" type="radio"/> 2/3	<input type="radio"/> 1/2	<input type="radio"/> 1/3
総事業費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円			
補助対象経費	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円			
国庫補助要望額	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円			
自己負担額	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円			
国以外からの補助の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	支援施策名	〇〇〇補助金	
	支援団体名	〇〇県	補助額	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円

商店街が複数ある場合は、事業を実施するすべての商店街名を記載してください。

なるべく最新の数値データ等を用いて、できるだけ詳細に記載してください。

当該事業は、平成24年度内に終了する事業が対象となります。

当該補助事業の事業目的、地域住民のニーズや商店街の課題、問題点を踏まえた上で、本事業を実施する必要性について記載してください。また、事業規模についても、できるだけ詳細に記載してください。

対応する社会課題が複数ある場合には、該当する欄すべてに○を記入し、その内容を記載してください。
「地域商店街活性化法※」の計画認定に基づく事業については、当該事業計画全体の社会課題について記載してください。

社会課題の『地域活性化(被災商店街等の復興)』に該当する場合には、直接被災した商店街の状況及び震災復興等における内容を記載してください。

「地域商店街活性化法※」の事業計画申請書の(別表3)又は(別表8)実施計画の内容の番号を記載してください。

「地域商店街活性化法※」「中小小売商業振興法」及び「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」

「中小小売商業振興法」の計画認定に基づき補助金の交付を受ける場合のみ記載してください。

法律の認定申請中の場合には、認定予定年月日を記載してください。

募集要領に従い、該当する補助率に「○」を記入してください。

本事業を実施するに当たって、必要な経費であって、適正かつ効率的に計上された金額を記載してください。

当該補助金以外で地方公共団体等から当該事業に対し補助金の交付等を受ける場合には、記載してください。

補助事業に係る高度化融資予定額	有 (〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円) ・ 無																																																																
事業実施に関する組織の合意確認年月日 (理事会等)	例: 平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇商店街振興組合総会で決議																																																																
事業効果																																																																	
数値目標	<p>■ 通行量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>数値目標</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業実施前</td> <td>〇〇人/日</td> <td>(平成〇〇年〇〇月〇〇日調査)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>〇〇人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>〇〇人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>〇〇人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>〇〇人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>〇〇人/日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 売上高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>数値目標</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業実施前</td> <td>〇〇円 (実測値)</td> <td>(平成〇〇年〇〇月調査)</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>〇〇円若しくは〇〇%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>〇〇円若しくは〇〇%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>〇〇円若しくは〇〇%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>〇〇円若しくは〇〇%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>〇〇円若しくは〇〇%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■ その他 ()</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>数値目標</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業実施前</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		時期	数値目標	備考	事業実施前	〇〇人/日	(平成〇〇年〇〇月〇〇日調査)	平成25年度	〇〇人/日		平成26年度	〇〇人/日		平成27年度	〇〇人/日		平成28年度	〇〇人/日		平成29年度	〇〇人/日		時期	数値目標	備考	事業実施前	〇〇円 (実測値)	(平成〇〇年〇〇月調査)	平成25年度	〇〇円若しくは〇〇%		平成26年度	〇〇円若しくは〇〇%		平成27年度	〇〇円若しくは〇〇%		平成28年度	〇〇円若しくは〇〇%		平成29年度	〇〇円若しくは〇〇%		時期	数値目標	備考	事業実施前			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	時期	数値目標	備考																																																														
	事業実施前	〇〇人/日	(平成〇〇年〇〇月〇〇日調査)																																																														
	平成25年度	〇〇人/日																																																															
平成26年度	〇〇人/日																																																																
平成27年度	〇〇人/日																																																																
平成28年度	〇〇人/日																																																																
平成29年度	〇〇人/日																																																																
時期	数値目標	備考																																																															
事業実施前	〇〇円 (実測値)	(平成〇〇年〇〇月調査)																																																															
平成25年度	〇〇円若しくは〇〇%																																																																
平成26年度	〇〇円若しくは〇〇%																																																																
平成27年度	〇〇円若しくは〇〇%																																																																
平成28年度	〇〇円若しくは〇〇%																																																																
平成29年度	〇〇円若しくは〇〇%																																																																
時期	数値目標	備考																																																															
事業実施前																																																																	
平成25年度																																																																	
平成26年度																																																																	
平成27年度																																																																	
平成28年度																																																																	
平成29年度																																																																	
数値目標の根拠	通行量	<p>数値目標の根拠については、それぞれ定量的な数値を用いて記載してください。 なお、商業統計上のデータやその他統計上のデータを引用した場合には、その旨を記載してください。</p>																																																															
	売上高																																																																
	その他																																																																
事業効果の検証等	通行量	数値目標の測定方法	例: 補助事業終了後、年〇回通行量調査を実施し通行量を測定する。																																																														
		数値目標の検証及びその後の対応方法	例: 評価委員会を設置し、事業効果の検証を行う。補助事業の効果が十分に得られない場合には、〇〇することにより事業効果の増大を図る。																																																														
	売上高	数値目標の測定方法	例: 補助事業終了後、商店街を構成する全ての店舗に対して、〇%の店舗の売上高を把握する。																																																														
		数値目標の検証及びその後の対応方法	例: 評価委員会を設置し、事業効果の検証を行う。補助事業の効果が十分に得られない場合には、〇〇することにより事業効果の増大を図る。																																																														
	その他	数値目標の測定方法																																																															
		数値目標の検証及びその後の対応方法																																																															
本補助事業に併せて行う自主事業	<p>自主事業がある場合には、事業内容を具体的に記載してください。 なお、必要に応じて別紙にて説明いただいても構いません。</p>																																																																

本事業実施に係る高度化融資予定額を記入してください。

商店街の活性化を図るための集客力向上及び売上増加の事業効果について、できるだけ具体的に記載してください。

「事業実施前」は、直近における調査日を記載し、実測値を記載してください。

イベント事業の通行量は、イベント実施時ではなく、平常時の通行量とします。なお、イベント実施時の通行量は備考欄に記載してください。
 補助事業実施前に比べ、補助事業終了後、当該商店街等の通行量及び売上が増加することが条件です。

「事業実施前」は、直近における実測値(〇〇円)を記載してください。なお、〇〇万円以下は省略可とします。

数値目標は、売上高の実測値(〇〇円)若しくは売上高の増減率(〇〇%)のいずれかを記載してください。なお、売上高の実測値(〇〇円)を記載する場合には、〇〇万円以下は省略可とします。

通行量及び売上高の数値目標に加えて独自の数値目標を設定することも可能です。

事業効果の測定方法について、具体的に記載してください。

事業効果の検証方法及び検証後の対応について、具体的に記載してください。

事業効果の測定方法について、具体的に記載してください。

事業効果の検証方法及び検証後の対応について、具体的に記載してください。

事業効果の測定方法について、具体的に記載してください。

事業効果の検証方法及び検証後の対応について、具体的に記載してください。

補助金により取得した財産の管理方法	例：補助事業で取得した財産については、財産を管理する担当者を配置し、財産管理台帳を備え付け適正に管理を行う。	当該事業で取得した財産がある場合は、財産の管理方法について、具体的に記載してください。
国庫補助がない場合の事業計画	例：当該補助金採択されなかった場合、自己資金にて事業を実施する。	国庫補助がない場合の事業計画について、具体的に記載してください。

※商店街の活性化のための地域住民の需要に応じた事業活動の促進に関する法律